

インディゴチルドレンという 愛と光の戦士たち

『新・宇宙チルドレン』

「生きづらい」と感じている
すべての人に贈る
愛のレッスン

ありのままを認められず、
受け入れられないまま成長をした「あなた」
心の奥深いところにある
本当の思いを感じてみませんか？

たいわ士
南山みどり 著



初版『宇宙チルドレン』
から8年…

『新・宇宙チルドレン』



医学博士・池川クリニック院長
池川明 解説



2017
12*8

出版

出版社: ビジネス社
ISBN-10: 4828419977
ISBN-13: 978-4828419978

「生きづらい」と感じているすべての人に贈る愛のレッスン。
ありのままを認められず、受け入れられないまま成長をした「あなた」
心の奥深いところにある本当の思いを感じてみませんか？

「インディゴチルドレン」とは、深い洞察力をもち、嘘やごまかすことを必要としない新しいタイプの子どものことです。
直観力に優れ、人生に使命感を持っていますが、しばしば気性が激しく、強い個性と飽きっぽいなどの特徴をもつ。親からは「育てにくい」と、なかなか理解されにくいと言います。

生きづらさの元をたどると「自身の悲しみや怒り」があります。
傷ついた自身やインナーチャイルドを抱きしめながら読んでください。

親子の絆をつなぐ「たいわ」とは？

新版まえがき 決して自分をあきらめない

はじめに あなたはあなたのままでいい

第1部 愛と光の戦士"インディゴチルドレン"

第2部 世界を変えるインディゴチルドレン

新版終わりに インディゴチルドレンがかかわるすべての人へ
解説 宇宙チルドレンによせて 池川明(池川クリニック院長)

Hello myself.
Nice to see me again.

著者略歴

南山みどり（みなみやま・みどり）

1953年神奈川県生まれ。たいわ士。ヒーリングスペース「天使の笑顔」代表、一般社団法人「日本たいわ協会」代表理事、自死で子どもを喪った親の自助・他助グループ「あんじゅ」代表、自死で家族を喪った本人の会「虹のかけはし」代表、いじめ対策推進プロジェクト代表。

たいわ士とは「あるがままを認めて愛する」「心と身体と魂からのメッセージを聞きながら…」身体の声を聞く『体話』、心と身体の調和をはかる『体和』、居心地の良い状態や状況を作る『態和』、赤ちゃんのメッセージを届ける『胎話』などさまざまな存在の通訳、愛と命のメッセンジャー。

著書に『宇宙チルドレン』（ビジネス社）『わが子が育てづらいと感じたときに読む本』（ビジネス社）、『ママが「いいよ」って言ってくれたから、生まれてこれたんだよ。』（ゼンにちパブリッシング）がある。

解説者略歴

池川 明（いけがわ・あきら）

1954年東京都生まれ。帝京大学医学部卒・同大学院修了。医学博士。

上尾中央総合病院産婦人科部長を経て、1989年横浜市に産婦人科の池川クリニックを開設。

平成元年から平成28年までの28年間で約2700件の出産を扱い現在に至る。

2001年9月、全国の保険医で構成する保団連医療研究集会で『胎内記憶』について発表し、それが新聞で紹介され話題となる。母と子の立場に立った医療を目指し、胎内記憶・誕生記憶を世界に広める活動をしている。著者に『子どもは親を選んで生まれてくる』（日本教文社）は日本文芸アカデミー賞ゴールド賞を受賞。他にも『ママ、生まれる前から大好きだよ!』（学研）、『ママと笑いたくて生まれてきたよ』（学陽書房）など多数。